

6. 本学は職業教育70年の実践的職業高等教育機関

本学は昭和の戦後復興の中、この静岡の地において昭和26年「手に職をつけたい」という女性の強い要望に応え、服飾分野の職業教育機関として創設者中村忠雄先生が

中村技芸専門学校(静岡服飾専門学校)を設立。実践的職業教育一筋に60年間に亘り、地域に有用な人材を輩出し、長い歴史と伝統を持った職業人育成の高等教育機関です。

(1) 専門学校静岡電子情報カレッジ

専門学校静岡電子情報カレッジは創立36年、学校法人中村学園がコンピュータ社会到来による人材ニーズに応え、昭和61年にJR静岡駅南口徒歩約3分の南町ITキャンパスにコンピュータハードウェアの静岡電子専門学校とソフトウェアの専門学校静岡スクールオブビジネスを設立。平成10年、両校を統合して現在の「専門学校静岡電子情報カレッジ」が誕生。IoT、クラウド・コンピューティング時代の先端スキルを産業界との教育連携により、「インターンシップ」や「産学連携プログラム」等の「企業人との交流」を通して、「社会人基礎力」はもちろん、「企画力」、「本筋を見抜く洞察力」、「統合力」、「問題発見・解決力」などの素養を身につける機会を教育プログラムに取り込んでいる。ICT・ゲーム・ロボット、映像・音響エンタメの専門特化された知識・技術、技能の教育に他分野の付加価値を融合し、新価値を創造する先端的な教育システムを先取りし、社会の人材ニーズに応えている。

(2) 静岡福祉医療専門学校 併設保育園「キッズハウスひかり」

静岡福祉医療専門学校は創立25年、少子・超高齢化社会の「質の高い福祉・医療の人材づくり」を目指し、「介護福祉学科」と「医療情報秘書科」を設置し、平成10年バリアフリー森下町キャンパスを新築。より社会の人材ニーズに応え、学科・学年ごとにテーマを決めた「施設実習・臨地実習」、「ボランティア活動」を通して「職業観のイメージ付け」や身につけなければならない「社会人基礎力」に「専門スキル」を自らが認識できる教育プログラムを構築。

平成14年には少子高齢化社会の人材ニーズに応え、静岡県内初、唯一の修業年限3年で介護福祉士の課程を履修したうえで、社会福祉主事、社会福祉士の課程を併せて履修し、介護系と社会福祉系の国家資格取得を目指す画期的な「総合福祉学科(3年制)」を設置。

また、平成21年には待機児童問題解消に伴う「保育園・幼稚園、児童養護施設、認定こども園」等における保育士不足という社会的人材ニーズに応え、豊岡短期大学との教育連携により保育士および幼稚園教諭、社会福祉主事の国家資格等の取得を目指す「子ども心理学科(3年制)」を設置。そして、平成29年度指定保育士養成施設として認可。また、身近に子どもたちに寄り添える環境として学内付帯実習施設として平成23年10月に「子育て支援キッズハウス(託児所)ひかり」を南町キャンパスに設置。平成29年4月「子ども子育て支援新制度」施行と静岡市の要望により、託児所から認可小規模保育園に移行し、「保育園キッズハウスひかり」となり、学内併設保育園として学生たちは身近に子ども達との生活を共にし、日々の修学に活かされている。

そして、平成30年4月静岡県眼科医会からの10数年のわたる要望に応え、厚生労働省視能訓練士養成施設、静岡県内初「視能訓練士学科(1年制)」を新設し、令和4年4月より高校新卒者も入学できる修業年限3年制に移行しました。

(3) 姉妹校第一ひかり幼稚園と併設保育園「キッズハウスよいち」

昭和46年静岡市葵区与一5丁目に学校法人中村学園と第一ひかり幼稚園新設、昭和47年開園。また、待機児童対策としての静岡市の強い要望により平成30年度併設保育園「キッズハウスよいち」を新設。子ども心理学科の研修・実習先、雇用先として教育連携しながら地域の「子ども子育て支援」に従事している。

(4) 創立以来就職決定率100%を誇れるのも、当学園の教育内容に対する社会的評価といえる所以であると自負し、専門学校創立以来36年、すでに5,000名以上の有用なる人材を社会に送り出し、地域創生に一役買っている。

7. 本学は文部科学大臣より下記の3認定を受ける

- (1) 「職業実践専門課程」平成26年4月
- (2) 「キャリア形成促進プログラム」令和2年3月
- (3) 「高等教育の修学支援新制度(授業料無償化・減免、生活給付)」令和元年10月経済的に就学が困難になったら先ず担任に相談を!

(1) 「職業実践専門課程」とは、専門学校の中でも修業年限2年以上で「職業に必要な実践的かつ専門的能力を育成する」ことを目的とした「実務に関する実践的、専門的な能力を身につけるための教育環境が整っている」課程として、「職業教育水準の維持・向上」を図る職業教育人材育成プログラムである。

これにより、専門分野に関する企業、団体、業界との協力体制が確保され、関係業界と連携した実習・実技の授業がカリキュラムに組み込まれ、学校全体で業界との深い連携体制を築き、最新の実務知識を身に付けられるサポート体制や現在の雇用市場では即戦力が求められ、現場で働ける力を身につけることができ断然就職に有利!!

- ① 業界(企業や病院、施設など)と連携して職業に必要な能力が身に付く!
- ② 業界で実習・実技・実験などの実践的教育を受けられる!
- ③ 学校内の授業でも、業界の専門家が講師である。
- ④ 業界との連携により、学校関係者による評価・情報公開をしている。 など

本学では年に2回、「学校関係者評価委員会」及び「教育課程編成委員会」を開催し、産業界等との密接な連携を図っている。

(2) 「キャリア形成促進プログラム」とは、専門学校の中でも修業年限2年未満の主に社会人の新たな専門スキルや学び直しの場を提供する専門学校の「職業教育水準の維持・向上」を図る職業教育人材育成プログラムである。

(1)及び(2)とも、社会人(雇用保険に2年以上加入等の条件あり)にはより有利で、この制度認定学科に学ぶ場合、厚生労働省の専門実践教育訓練給付制度の適用を受け、修学者の条件により修業に係る費用の上限75%までが国から給付される。

(3) 「高等教育の修学支援新制度(授業料無償化・減免)」とは、経済的な理由で学びの機会を得ることができないとか、学びを中断することがないように、入学金は16万円、授業料は59万円/年(給付金額は家計収入等による)まで国が修学の機会を支援してくれる制度。入学後は勿論、進学を前提として高校在籍時にも予約申請ができる。

8. 就職活動の面接指導:「己の人生を切り拓く就活!」

電子5月、福祉6~7月実施

校長はじめ副校長、教頭、進路室長、教務課長、学科長等の管理職を模擬面接官とした採用面接練習に臨むに当たり、次のことをしっかり自分のものにしておくこと

- ① 己を知れ: 今までの人生で、また今後、身につけることができる「自分の売り」は何なのか、自分の就きたい職種につながるようにまとめる。

②**相手を知れ**：自分が就職を希望する企業、施設等がどんな組織なのかをとことん**調査・研究**する。

③**差異化を図る**：私は他のエントリー者（求職者）と比較してここが違うんだ！と自分を売り込む準備をしておく
上記の3つから**自分のことば**で「**志望の動機**」と「**自己PR**」を創り上げる。

そして、最後に「**仕事を通して、自己実現を図る**」と結ぶ。

⑤ その上で、「これだけやったんだ」という**自信**を持って、失敗を恐れず、胸を張って、自らの可能性を信じて、明るく元気よく「若さ」で勝負！！

“There is a will! There is a way!”
「ヤル気になれば道は開ける」

9. 「卒業生を囲む会」開催 卒業生に感謝！！

電子情報は就職活動に既に入っているため5月、福祉医療は6～7月に開催予定。卒業生が仕事の時間を割き、また、有給休暇を申請し休みを取っていただき来校（一部は職場からリモートでの参加）。在校生が各学科を代表する卒業生から「学校生活上のポイント」や「職種毎の業界の現状」、「就職活動のポイント」、「求人情報」等の活きた指導を受け**職業観、進路意識の高揚を図る**ことと、また、教職員も「本学の指導内容に対する現場からの助言」等を受け、その必要性に応じて学校生活、学生指導に反映する。

私たちは、卒業生の貴重な情報を今後の学校生活・就職活動に活かすことで、大事な時間を割いて来校してくれた卒業生に対する御礼とさせていただきます。

10. 海外研修・修学旅行 11～12月に実施予定

ICTの進展によるボーダーレスの世界市場、「異文化と価値観の違い」を体験し、**グローバルな志向性、先進的な専門知識や技術を身につける**ことをテーマに実施。

専門学校静岡電子情報カレッジはICTやエンターテインメントのメッカ、アメリカ西海岸シリコンバレーとハリウッドで、グーグル、アップル、インテル等をはじめとする世界有数のIT企業本社やパラマウントフィルムズスタジオ、ユニバーサルスタジオ・ハリウッドで映像・音響の最先端テクノロジーとエンターテインメント性の見聞を広める。

静岡福祉医療専門学校は多民族社会における医療・福祉、教育分野における先端の地アメリカ ハワイカグアムで、多民族文化や伝統に触れ、貴重な体験や、ハワイカグアム大学の学生との交流セミナー(意見交換会)において、国際的視点に立っての有意義な研修を積むことができる。

必ずや今後のグローバル社会の中で大いに役立つ経験であり、日本の良さを強く感じ、友人との絆もより深め、よき思い出をつくる集大成とする。両校ともに令和3年度はコロナ禍で静岡県内研修に移行、地元を知る良い機会となった。

11. 新入生保護者様 後援会入会にあたり

令和4年度新入生の保護者様、本学園後援会に入会いただきありがとうございます。

「後援会入会式」が今年度は会場の都合で入学式と同日開催ができず、別途ご案内させていただきますが5月14日(土)の後援会総会時に同日開催させていただきます。

本学後援会は、後援会会則にもありますように、コロナ禍でありましても「**学生に、より充実した学生生活を送ってもらう**」という目的のもと、本学の教育と研究の両面で、就職活動をはじめコロナ禍においては予防対策、学生各種活動補助、入学式・卒業式に際しての支援、教育・研究環境整備への補助、専門職業教育学会への参加、産学連携・学校連携等に関する支援など、多大なご尽力をいただいております。

については、**学校と家庭の両輪**で、学生たちを胸張って社会へ送り出すため、今後も本学園の教育内容をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

12. 18歳成人 全学生「成人おめでとう！」

自由・見聞が広がるが責任を伴う

4月1日から、法律上、大人として扱われる「成人年齢」が、欧米諸国等の80%弱の国々のように20歳から18歳に引き下げられました。この成人年齢とは、「独立した個人として社会に参加する年齢」ということです。具体的に何ができるかといえば、自分の意思だけでスマホやマンションの購入契約を結んだり、クレジットカードを作ったり、ローンを組んで外車の購入、または公認会計士や司法書士等の国家資格取得ができるようになりました。しかし、特に注意してほしいのは「**未成年者取消権**」の保護がなくなり、原則として契約を取り消せなくなった点です。高額な商品をローンで買わされたりしても、自分で責任を負うこととなります。今までは「消費者被害」が多かつ

たのは20・21歳でしたので、これからは18・19歳が狙われやすくなるわけです。ついては、これからは特に「儲かるお金の話には要注意！」です。

困ったと思ったら早めの相談！！全国共通相談窓口「消費者ホットライン」電話「188」に相談すること。また、一定の期間は契約解除ができる「クーリング・オフ」制度がある。

13. 新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン 令和4年4月版

新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中、学事日程等実施におきましてご理解・ご協力ありがとうございます。

さて、変異ウイルス「デルタ株」に続いて、感染力が今まで以上に強いとされている「オミクロン株」、「BA-2系統」に置き換わり、急激な速さで感染拡大が報告されています。

特に、10～30歳以下の感染者が50%と不安が募る日々が続きます。なお、文部科学省、静岡県からは「**新型コロナウイルス感染症にかかわる対応**」は「**修学と感染防止の両立**」という指導方針を受け、本学では学校行事等についても「**新しい生活様式**」に基づき、授業形態も実習・演習は可能な限り対面授業で、講義授業は日課変更や学内外リモートにより全科目履修、全学事日程を実施しております。

つきましては、今後、感染者やクラスターが発生することがないようにしていくために、下記のコロナ感染防止対策ガイドラインを再確認し、学校生活、家庭・私生活におきましても、継続して自粛生活にご理解とご協力を再度お願いします。

そして、迎えた令和4年度の学生生活を有意義なものとしていきましょう！

記

1. 1m以内の距離で相互にマスクなしで会話をしない。特に飲食時は**黙食**を厳守。
喫煙、更衣、休憩等の施設使用時も同様。**3密**を避ける。
2. マスクをして2m位の距離でも、必要以上に同じ人と10分以上の接触は避ける。
3. **不織布マスク**を口及び鼻に隙間がないように覆うよう装着。フェイスシールドやマウスシールドのみは不可。
4. **手指洗い(除菌)**、**うがい**、**水分補給**を徹底する。
5. 距離や時間に関係なく、**換気**等の感染防止対策が不十分な空間は避ける。
6. 多くの人が共有するテーブルやドアノブ等は**除菌**を心がける。
7. 学生、教職員およびその家族内の日々の**健康観察**(検温、体調、行動)